

平成29年度 県外視察者名簿 (敬称略)				
学校名	氏名	視察目的、テーマ・内容等	視察方面	実施時期
1 高山小	月岡英明	ESDの理論と実践について	江越町立江越小	H30年1月
2 小山小	小林理恵	『子ども創る授業』を目指した授業改善。授業を見たり、ワークショップに参加したり、自分の授業に生かそうにしたい。	東京方面	未定
3 日野小	上野 浩	第26回全国小学校生活科・総合的な学習の探究協議会への参加 テーマ「総合的な学習における主体的な学びの創造」	神奈川県 横浜市	11月2日 ～3日
4 井上小	竹内進悟	「通学路における合理的配慮の具体的指道法」 「子どもが主体的に活動するAの展開の具体」	埼玉県 埼玉県 埼玉県3番地	6月ごろ (未定)
5 高甫小	松倉邦幸	NEW EDUCATION EXPO 2017 6月1日～3日開催 テーマ「未来の教育を考える」	東京方面 東京都 東京都	6月3日 10月23日 ～27日
6 旭ヶ丘小	清水貴夫	学校組織マネジメント指導者養成研修会に参加し、学校組織マネジメント理論を身に著け、経営理念をもとに戦略を構築し、学校内外の資源を活用することでできるようにする。	教職員支援機構 つくば本部 茨城県つくば市立原3番地	6月中旬
7 小布施中	川上康樹	教職員の勤務時間増大という問題の中で大きな比率を占めていると考えられる「部活動」他県ではどのように行われているのかを視察することで自校または地域の活動を見直すようにする。	関東	8月上旬
8 小布施中	清水あかね	算数・数学教育についての専門的な知識を高め、県内外の先生方の実践発表から自分の授業改善につなげる。	関西	8月ごろ
9 高山中	松山由美	町並みをいかしたまちづくり	京都	8月ごろ
10 高山中	池田弥央	獲得型研究会に参加して、アパティ・コミュニティ実践に向けて研修を重ねたい。	東京	8月ごろ
11 相森中	飯泉大輔	関東ブロック中学校中学校教科研究大会に参加する。	関東地方	11月上旬
12 東 中	戸谷由美	本年秋本校ICTを個人利用開始に予定し、思わぬ機材の喪失を防ぐための研修テーマに研究を迫っている。文芸館中学校は、全校に電子辞書・辞書、電子辞書の活用が学校であることから、その経験に基づいた研修の資料についても提供し、書籍したため。	関東地方 東京都文京区 第六中学校	10月上旬
13 東 中	星野友実	春日学園は、ICT充実にだけでなく、様々な機器を使って、授業改善を実践している学校である。全国学力調査の結果も高いレベルで推移しており、大規模校でありながら不登校もない学校であることから、それらの点についても視察・学習したい。	関東方面(茨城県) つくば市立 春日学園 春日学園	10月上旬